

11月14日は江戸崎総合高校の創立記念日！

【本校の沿革】

本校の歴史は、明治40年5月、地域の要望に応え、江戸崎町外三ヶ村組合立江戸崎農学校として、小野川の流れを見渡す古城ヶ丘に創立されたのが始まりです。その後、組合立・郡立・県立農学校・県立江戸崎高校と変遷をたどり、施設・設備が充実し、教職員・生徒数等の教育条件、環境等の整備がなされてまいりました。

しかし、やがて江戸崎高校は県内有数のマンモス校となり、昭和46年に普通科が江戸崎西高校として分離され、単独の農業専門高校となりました。その後、普通科の再設置・機械技術科の新設・農業関係学科の再編などを経ながら、歴史を刻んでまいりました。

平成の時代に入りますと、全国的に少子化の傾向が進み、その影響から江戸崎高校と江戸崎西高校は統合され、平成17年に新たに総合学科を有する江戸崎総合高等学校として再出発いたしました。本校はかつての農学校、江戸崎高校、江戸崎西高校の輝かしい歴史と伝統の重みを受け継ぎ、地域から愛される、地域とともにある学校として歩みを続けています。

明治40（1907）年5月13日	江戸崎町外三ヶ村組合立農学校設立（江戸崎城跡）
大正7（1918）年3月31日	稲敷郡立江戸崎農学校となる
大正12（1923）年4月1日	茨城県立江戸崎農学校となる（現在地に移転）
昭和23（1948）年4月1日	学制改革で茨城県立江戸崎高等学校となる
昭和46（1971）年4月1日	茨城県立江戸崎高等学校から茨城県立江戸崎西高等学校が分離独立し開校（現稲敷市庁舎の場所）
平成17（2005）年4月1日	茨城県立江戸崎総合高等学校が開校
平成17（2005）年4月7日	第1回入学式を挙行
平成17（2005）年11月14日	茨城県立江戸崎総合高校開校記念式典の開催 （この日を創立記念日とする）
平成19（2007）年3月1日	茨城県立江戸崎高等学校と茨城県立江戸崎西高等学校から 茨城県立江戸崎総合高等学校への継承式を実施
平成19（2007）年4月9日	第3回入学式が挙行され、全学年の生徒が揃う
平成20（2008）年3月1日	第1回卒業式を挙行
令和7（2025）年	創立21年目を迎える